

# 新築大作戦

手メーカーや営業主体型工務店から仕入れ、工事は施工主体型工務店に頼むと安くして良い家ができてくれますが、そんな訳にはいきません。

社を選び、事務所が設計した工務店に打診したところ、C社が一番安く造ってくれそうでしたので、C社に頼むことにしました。

これまでさまざまなタイプの工務店を見てきましたが、それらの相対的な評価をAからEまでの五段階でまとめてみました。表参照。

工務店以外に、設計事務所に設計、施工管理を頼むこともできます。設計士が掛かることなどから、設計事務所が住宅の設計をすることは少ないです。

## 工務店の選定

# 価値観が施主と同じ

特に、建築家本人の趣味を強要するような設計事務所は避けるのがよいです。

中越地域で、住宅メーカーが賢明です。施主の価値観を理解し、同じ価値観で家を設計してくれる建築家がいます。

この設計事務所は設備の仕様、断熱・気密性能からくぎの種類まで指定した詳細な図面を作成してくれました。これを基に入札し、最も安い施工会

仕方がなくC社の社長に訳を話して、担当者を入れてほしいとお願いしたところ、面倒な仕事はしたくなかったようので向こうから断られました。

（赤林伸一・新大自然 科学研究科助教授）

■各種工務店の相対評価■

	大手ハウスメーカー	営業主体型 地元工務店	施工主体型 地元工務店	地元の大手	設計事務所
企画力	A	B	C	D	E
資材の調達★	A	B	C	D	E
設計能力★	C	D	B	E	A
施工能力	D	C	A	B	E
管理能力★	E	D	A	C	B
維持能力	E	C	A	B	D
価格	B	A	C	D	E
独自性★	E	D	B	C	A

（★は比較的重要な能力。評価はあくまで各種工務店に順番をつけた相対的な評価）